

生涯教育研修会報告書

チーム医療研究班

学発番号 第12-005号

日時：平成24年6月16日（土）13：15～16：45

場所：京都テレサ（京都府民総合交流プラザ）

主題：楽しくてためになる糖尿病教室の作り方

講師：京都医療センター 坂根 直樹先生 他

報告者：青山 絹子

所属：第二岡本総合病院

全体参加人数：80人

京臨技のみ所属会員参加人数：10人

分類：専門 検体検査－20点

以下、講演内容など

①糖尿病教室の活動報告 京都 CDE の会

京都府立医科大学付属病院	看護部	肥後 直子
三菱京都病院	中央検査科	荻野 和大
京都医療センター	検査科	小原 伸之
日本バプテスト病院	薬剤部	佐藤 和生
第二岡本総合病院	臨床検査科	青山 絹子
京都大学医学部附属病院	疾患栄養治療部	浅井 加奈枝

②特別講演

「楽しくてためになる糖尿病教室の作り方」

独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター

予防医学研究所室長 坂根 直樹 先生

③グループワークと質疑応答

～楽しい糖尿病教室の企画を考えてみよう～

まず、6施設から自施設の糖尿病教室の活動報告が行われ、その後坂根先生より「楽しくてためになる糖尿病教室の作り方」の講演およびグループワークがありました。

それぞれの施設でいかに患者を引き付けて多くの患者さんに参加してもらえるか、楽しく学んで貰えるかを工夫されているのが伺え、多くの参考になる案を得ることができました。坂根先生の講義はまさに楽しい糖尿病教室そのもの。参加者は終始笑いが絶えず学ぶことができ、各施設に持ち帰って実践できればと思いました。

